



▲中田市長から各賞が手渡されました

南あわじ市スポーツ賞 選手ら68人を表彰

南あわじ市スポーツ賞表彰式が3月8日、西淡公民館で開催され、各スポーツで今年度、優秀な成績を収めた人や、永年にわたりスポーツの普及・振興に貢献された総勢68人に各賞が贈られました。

受賞者一覧（敬称略）

- 【功労賞】 体育・スポーツの普及、振興に著しく功績を収めた人と団体▼喜田富雄Ⅱ永年に亘り、グラウンドゴルフの普及、振興に貢献▼豊田忠士Ⅱ永年に亘り、相撲の普及、振興に貢献。
- 【優秀選手賞】 スポーツ競技で優秀な成績を収めた人と団体▼中尾玲華Ⅱ水泳、全国ジュニアオリンピックカップ大会に出場ほか▼田原裕奈Ⅱ水泳、全国中学校体育大会に出場ほか▼中川さつきⅡ同▼村上しおりⅡ同▼武居真由Ⅱ同▼齋藤佑弥Ⅱ相撲、全国中学校体育大会に出場ほか▼高田巧Ⅱ同▼福岡翔輝Ⅱ同▼森本竜司Ⅱ同▼山口超史Ⅱ同▼近畿中学校総合体育大会相撲大会に出場▼坂邊尚弥Ⅱ同▼島津英生Ⅱ同▼松浦盛一大Ⅱ同▼徳井友麻Ⅱ同▼池尻実Ⅱ全国高等学校相撲選抜大会に出場ほか▼南聖也Ⅱ国民体育大会相撲競技に出場ほか▼高田司Ⅱ近畿高等学校相撲大会に出場ほか▼谷口愛佳Ⅱ柔道、全国中学校体育大会ほか▼岡義章Ⅱ全国高等学校柔道選権大会に出場▼廻角隆平Ⅱ全日本学生柔道体重別選権大会に出場ほか▼正木健人Ⅱ全日本学生柔道体重別選権大会に出場ほか▼浦瀬泰司Ⅱ柔道、国民体育大会に出場ほか▼松野俊和Ⅱ全日本ビーチバレージュニア男子選権大会に出場▼田村友章Ⅱ同▼杉本佳奈美Ⅱビーチバレージャパン女子ジュニア選権大会に出場▼福田千奈美Ⅱ同▼古川育美Ⅱ全日本ビーチバレー大学選権大会に出場▼小南香澄Ⅱ近畿高校ポルト選手権に出場ほか▼吉川実花Ⅱ国民体育大会ポルト競技に出場ほか▼中元秀和Ⅱ全国高校総合体育大会ウエトリフティング競技選権大会に出場▼藤田真奈美Ⅱ全国高等学校女子ウエトリフティング競技選権大会に出場ほか▼増田圭納Ⅱ近畿高等学校ウエトリフティング競技選権大会に出場▼三原真吾Ⅱ同▼石若大武Ⅱ全国高等学校駅伝競走大会に出場▼久我アレキサンデルⅡ日本学生陸上競技個人選権大会に出場▼小端佑爾Ⅱ全国高校サッカー選手権大会に出場▼高田夕来Ⅱ全国高

特別職、任期満了 副市長、収入役

川野四朗副市長が再任

3月2日の議会定例会で副市長に川野四朗氏が再任されました。

長江収入役が退任

任期満了に伴い、長江和幸収入役が3月29日付で退任されました。地方自治法の改正により特別職の収入役が廃止され、今後は一般職の会計管理者に引き継がれます。

- 等学校定時制通信制ソフトテニス大会に出場▼真野哲男Ⅱ日本スポーツマスターズ高知大会ソフトテニス競技に出場▼阿部一生Ⅱ同▼サンセックM I H A R A（島田孝、榎本行市、社家薫）Ⅱ日本ベタンク選権大会に出場▼潮美台スポーツクラブ21（村上洋一、村上順子、高川欣士、小林久美子、干潟剛、庄田雄次）Ⅱ西日本協会対抗ベタンク選権大会に出場▼南淡（福山桂子、赤木富美子、森千尋、近藤紀子、阿部まゆみ、清水裕美、豊田たか子、桑嶋久視子、雨堤昌子、森廣子、出田洋子、坂本里美、酒部真由美）Ⅱ近畿選抜ママさんバレーボール優勝大会で準優勝。
- 【奨励賞】 スポーツ競技で優秀な成績を収めた人と団体▼高田未生菜Ⅱ兵庫県小学生陸上競技大会6年女子800m優勝▼山川典恵Ⅱ全国小学生陸上競技交流大会走幅跳優勝ほか▼西田輝美Ⅱ新日本スポーツソフトテニス大会優勝▼碓清Ⅱ国生み兵庫県グラウンドゴルフ交流大会個人Bグループ優勝▼鯉森昭Ⅱ兵庫県生涯スポーツ県民ふれあい大会グラウンドゴルフ大会個人優勝。

～市民の潜在能力を最大限に発揮～

自立への挑戦の年

第24回市議会定例会が2月27日に招集され、中田勝久市長が平成21年度施政方針と予算案を提案しました。その概要をお知らせします。

なお、施政方針の全文と予算の詳細は、南あわじ市ホームページからご覧いただけます。（予算と主要事業の記事は6～9頁）



▲施政方針を述べる中田市長

施政方針

市長として市民の皆様から2期目のご負託をいただきました。市の基礎づくりを着実にすすめ、地域のあらゆる可能性を引き出すため、不撓不屈の精神で行政運営に取り組みまいります。

徳島県上勝町のいりどり葉っぱビジネスや福島県矢祭町のように、独自のアイデアと行動力で変貌をとげている地域があります。市民や団体組織全てが自立し、自ら考え、自ら行動する。単に批判や評論だけでは前進できないことを痛感し、目的を定め運命を自分で切り開く、道筋を考え推進力を持つてすすむ、即ち「夢、知恵、元氣」を市民の皆様が出し合い、共に行動しないと立ち遅れてしまう時代に入っております。

市長として2期目のスタートとなる今年度は、「自立への挑戦の年」と位置づけ、あらゆるチャンスを活かし、市民の一体化や地域の活性化、強固な行財政基盤づくりに挑戦してまいります。

売出す、生み出すことへの挑戦

地域活性化の救世主は「一人のやる気」と「積み重ね」であり、「作ったものをどう売るか」「売れるものをどう作るか」であります。素材・人材が極めて豊富な南あわじ市において、まだまだその「潜在能力」が最大限に発揮されていないと感じております。市民の可能性や才能を飛躍的に開花させ、地域の活力を生み出すため、農工商連携制度を積極的に活用しながら、起業を応援し、新たな特産品の開発や観光資源の創出などに挑戦してまいります。

人材育成や後継者育成は急務です。南あわじ市の将来を担う「一人」という財産を大切に、学習の場づくりや仲間づくりに努めてまいります。

安心で安全なまちづくりへの挑戦

複雑多様な社会構造や考え方が形成され、人口減少・少子高齢化が本格化してまいりました。少子対策や防災対策を堅持し、生活安心対策など新しいシステム構築に挑戦してまいります。また、道路や生産基盤整備への多くの要望に対応すべく、政府が打ち出した施策を有効活用し順次整えてまいります。

特に、低地対策は地域や市民の生命財産を守るための大事業です。関

係市民の協力を受け、積極的に進進してまいります。しかし大事業は、地域全体のために個人個人の協力と自主的な取り組みが必要です。地域のやる気に期待し惜しまぬ支援をしてまいります。

強固な行財政基盤づくりへの挑戦

地方は多くの構造的な課題を抱え苦しんでおります。地域産業の低迷、人口減少・少子超高齢社会の到来、国・県の改革などにより、市の財政は厳しい状態に陥っております。また、膨大な市民からの要望や喫緊な課題解決のための事業進展が求められております。

南あわじ市はまさに正念場であり、私たち世代が、痛みの伴う行財政改革に真つ向から取り組み成果を生み出すことこそが、将来に向けて健全で持続可能な財政基盤を創造することであり、次世代の子孫に対する責務であると確信いたしております。

市民の深いご理解を賜り、的確な行財政改革を行うため、「第2次行財政改革大綱」を定め、足腰の強い体制づくりに努めてまいります。

併せて、市民参加型の行政運営や自主活動が不可欠です。「参画と協働」「自助・共助・公助」を旨に、市民参加の道筋づくりに挑戦してまいります。